

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テイン
 コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市野 諒

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 那須 賢司

TEL 045-810-5511

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,650	△1.3	157	12.6	185	16.7	118	△3.9
26年3月期第2四半期	1,672	8.1	139	81.1	158	90.5	123	48.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 210百万円 (48.7%) 26年3月期第2四半期 141百万円 (114.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	22.79	—
26年3月期第2四半期	23.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	5,188	2,820	54.4	543.00
26年3月期	5,038	2,671	53.0	514.45

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,820百万円 26年3月期 2,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,486	7.3	224	28.9	216	△11.4	151	△22.0	29.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	6,652,250 株	26年3月期	6,652,250 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,458,450 株	26年3月期	1,458,450 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	5,193,800 株	26年3月期2Q	5,193,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権主導による各種の金融・財政政策等に支えられた企業業績の改善や雇用情勢の回復などから比較的順調に推移しました。しかしながら、消費税増税前の駆け込み需要の反動や中国および新興国における成長率の鈍化などもあり、先行きは不透明な状況にあります。

当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、国内で駆け込み需要の反動による新車販売動向の低迷が長期化する傾向を見せる中、用品市場においても比較的高額な商品を中心に低調に推移し引き続き予断を許さない経営環境が続いております。

このような情勢のもと、当社グループでは2014年1月に販売を開始した新製品「EDFC ACTIVE PRO」および「MONO SPORT」の販売の強化と拡大に引き続き注力してまいりました。特に国内では、前期に実施した製品機能の一部を体感できるデモキットのバージョンアップをおこなうとともに、知名度のさらなる向上に向けた広告宣伝にも力を注ぎました。また、国内海外の各地域における特性に適した各種多様なキャンペーンも継続的にこなってまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間においては、国内では前述の施策が奏功し持ち直しの動きが見られた一方、海外における一部の地域では、政情不安や安価な競合品の影響などによって売上が伸び悩んだことから売上高は1,650百万円（前年同期比1.3%減）と若干の減収となりました。

損益の面においては新製品や経費削減効果、また為替動向の影響などもあって営業利益157百万円（前年同期比12.6%増）、経常利益185百万円（前年同期比16.7%増）となりました。なお、四半期純利益については前期に税務上の繰越欠損金を解消したため、当期においては法人税等が増加したことから118百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ149百万円増加し、5,188百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度末に比べ71百万円減少し、1,489百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加し、2,367百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ148百万円増加し、2,820百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ71百万円減少し、1,489百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は239百万円（前第2四半期連結累計期間246百万円の取得）となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益185百万円、売上債権の減少額169百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は320百万円（前第2四半期連結累計期間374百万円の支出）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出315百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果支出した資金は68百万円（前第2四半期連結累計期間419百万円の取得）となりました。これは主として配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日に発表いたしました予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,560,917	1,489,566
売掛金	405,693	240,222
商品及び製品	450,634	532,989
原材料及び貯蔵品	142,520	139,645
その他	175,276	188,657
流動資産合計	2,735,042	2,591,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	589,427	580,434
土地	1,070,533	1,070,533
その他(純額)	406,970	706,220
有形固定資産合計	2,066,930	2,357,189
無形固定資産		
投資その他の資産	5,604	4,133
その他	231,086	235,780
投資その他の資産合計	231,086	235,780
固定資産合計	2,303,621	2,597,103
資産合計	5,038,664	5,188,185
負債の部		
流動負債		
買掛金	236,254	181,946
短期借入金	16,680	56,696
未払法人税等	33,858	70,580
その他	227,302	243,294
流動負債合計	514,095	552,518
固定負債		
長期借入金	1,463,320	1,416,632
役員退職慰労引当金	179,853	184,878
退職給付に係る負債	159,310	163,819
その他	50,100	50,100
固定負債合計	1,852,583	1,815,429
負債合計	2,366,678	2,367,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,772,349	2,828,436
自己株式	△473,429	△473,429
株主資本合計	2,732,222	2,788,309
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△60,236	31,928
その他の包括利益累計額合計	△60,236	31,928
純資産合計	2,671,985	2,820,237
負債純資産合計	5,038,664	5,188,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,672,952	1,650,562
売上原価	1,009,873	945,939
売上総利益	663,079	704,622
販売費及び一般管理費	523,544	547,519
営業利益	139,535	157,103
営業外収益		
為替差益	5,392	15,513
受取手数料	7,697	5,506
その他	6,197	13,991
営業外収益合計	19,287	35,011
営業外費用		
支払利息	132	5,302
その他	—	1,678
営業外費用合計	132	6,981
経常利益	158,689	185,134
特別利益		
固定資産売却益	670	5
特別利益合計	670	5
特別損失		
固定資産除却損	—	1
特別損失合計	—	1
税金等調整前四半期純利益	159,360	185,137
法人税、住民税及び事業税	36,157	66,725
法人税等合計	36,157	66,725
少数株主損益調整前四半期純利益	123,203	118,412
四半期純利益	123,203	118,412

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	123,203	118,412
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	18,430	92,164
その他の包括利益合計	18,430	92,164
四半期包括利益	141,633	210,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,633	210,577

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	159,360	185,137
減価償却費	35,132	55,862
為替差損益 (△は益)	△8,071	△34,962
売上債権の増減額 (△は増加)	120,463	169,227
たな卸資産の増減額 (△は増加)	29,830	△64,330
仕入債務の増減額 (△は減少)	△32,472	△61,355
未払金の増減額 (△は減少)	△20,190	17,063
その他	△23,853	10,207
小計	260,198	276,850
法人税等の支払額	△14,155	△36,660
法人税等の還付額	174	0
その他	△111	△994
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,105	239,195
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△370,884	△315,364
その他	△3,516	△5,597
投資活動によるキャッシュ・フロー	△374,401	△320,961
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	—
長期借入れによる収入	250,000	—
配当金の支払額	△30,884	△62,057
その他	—	△6,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	419,115	△68,729
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,864	79,144
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	305,684	△71,350
現金及び現金同等物の期首残高	583,841	1,560,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	889,526	1,489,566

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。